



泗水電機株式会社

〒510-0951 三重県四日市市小古曾東二丁目9番40号
TEL : 059-345-6321 FAX : 059-345-6324

SHISUIDENKI CO., LTD.

All right reserved Copyright(c) 2004 Shisuidenki co.,ltd.



代表取締役社長 小林 秀男

共に考え、共に前進

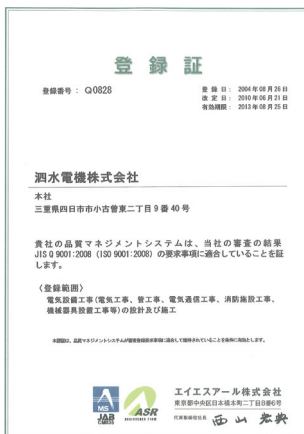
当社の方針

企業の存在価値は、人間社会にどれだけ役立っているかというところにあります。泗水電機は四日市に生き歴史を重ねながら、地域社会と共に発展の道をたどってきました。地元と共に生きることが原点になっている会社です。長年にわたって、泗水電機はこの地で育かれたのだという確信が、地域社会で生きる力強い信念へと変換され、未来への熱いパワーとなってわき上がっています。21世紀を迎え混沌とした状況を澄んだまな差しで見つめ、このパワーを新しい時代の創造に注入して、よりゆたかな地域社会の将来に役立っていくつもりでいます。

当社の特色

産業都市四日市を基盤として、地元にしっかり根を下ろして企業活動を展開しております。今は日進月歩する技術の時代であって、当社では進取の精神をつねに発揮して、お客様からいつも信頼される企業であるべく努力し続けております。又、会社とは人が集まって働き、生きる糧を得るところであります。働く人がイキイキしていれば会社もイキイキします。働くことで社員が幸せになれる会社でありたいといつも願っております。

ISO9001認証取得



■登録番号：Q0828

■改定日：2010年06月21日

■登録範囲：電気設備工事（電気工事、管工事、電気通信工事、消防施設工事、機械機器設備工事等）の設計及び施工

品質方針

『QMSの継続的な改善を行い顧客の信頼と満足を得られる製品とサービスを提供する』

経営理念

当社は、長年育まれた技術と経験をもって、顧客の期待と要望に応え、地域社会に貢献する事を目的とする。



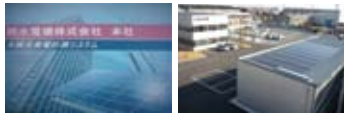
Eのチカラで
社会に貢献する。

会社概要

International Organization for Standardization



泗水電機株式会社 本社



会社名

泗水電機株式会社

所在地

〒510-0951 三重県四日市市小古曾東二丁目9番40号
TEL/059-345-6321 FAX/059-345-6324

沿革

昭和21年2月 創業
昭和36年3月 泗水電機商会より泗水電機株式会社に変更
昭和58年8月 資本金 50,000,000円に増資
平成21年2月 本社を四日市市小古曾東二丁目9番40号に移転

資本金

50,000,000円

代表者

代表取締役社長 小林 秀男

社員数

36名

建設業の許可

- 電気工事業
三重県知事許可(特23)第1112号 平成23年11月18日
- 管工事業
三重県知事許可(特23)第1112号 平成23年11月18日
- 電気通信工事業
三重県知事許可(般23)第1112号 平成23年11月18日
- 消防施設工事業
三重県知事許可(般23)第1112号 平成23年11月18日
- 機械器具設置工事業
三重県知事許可(般23)第1112号 平成23年11月18日

登録電気工事業者届済表

三重県知事届許可 第46-042号 昭和46年4月6日

取引銀行

- ・三重銀行(本店) ・みずほ銀行(四日市支店)
- ・百五銀行(四日市支店) ・三菱東京UFJ銀行(四日市支店)
- ・三菱東京UFJ銀行(四日市中央支店)

営業品目

●泗水電機主体

受変電設備、防爆電気計装設備、
工場電気設備・一般電気設備の設計・施工

主要取引先

株式会社エヌ・ティ・ティファシリティーズ
株式会社霞エンジニアリング
協和醗酵ケミカル株式会社
ケイミュー株式会社
コスモ石油株式会社
コスモエンジニアリング株式会社
山九株式会社
J S R株式会社
JSRエンジニアリング株式会社
ジャパンオイルネットワーク株式会社
昭石エンジニアリング株式会社
昭和シェル石油株式会社
昭和四日市石油株式会社
東ソー株式会社
西日本電信電話株式会社
株式会社フジクラ
三重中央開発株式会社
株式会社三鈴エリー
三菱化学株式会社
三菱化学エンジニアリング株式会社

[50音順 敬称略]

官公庁

国土交通省中部地方整備局・中日本高速道路
三重大学・水資源機構・三重県・三重県企業庁
四日市港管理組合・四日市市・四日市市上下水道局
北勢公設地方卸売市場組合・津市・亀山市
菟野町・玉城町
[敬称略]

技術者資格リスト

一級電気工事施工管理技士	18名
二級電気工事施工管理技士	5名
第一種電気工事士	20名
第二種電気工事士	7名
第三種電気主任技術者	4名
一級管工事施工管理士	4名
二級管工事施工管理士	6名
一級計装士	2名
二級計装士	2名
消防設備士甲種四類	5名
消防設備士乙種七類	7名
建設業経理事務士2級	11名

地図





己のチカラで
社会に貢献する。

関連会社概要

International Organization for Standardization



株式会社 シリックス

会社名

株式会社シリックス

資本金

1,000万円

所在地

〒510-0951 四日市市小古曾東二丁目9番40号
TEL / 059-345-3211 FAX / 059-345-3107

営業品目

●シリックス主体

F A 化電気計装設備、自動制御盤設計制作、
電気設備点検・診断・整備

地図



株式会社 セクト

会社名

株式会社セクト

資本金

800万円

所在地

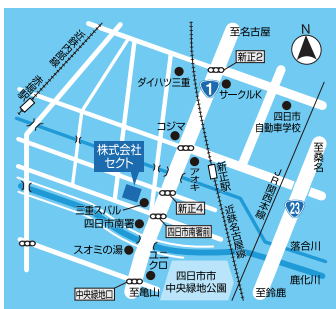
〒510-0064 三重県四日市市新正五丁目4番14号
TEL / 059-325-6103 FAX / 059-325-6104

営業品目

●セクト主体

受変電設備、防爆電気計装設備、
工場電気設備・一般電気設備の施工

地図



受電設備

電力会社からの高圧、
低圧の電気を引き込む設備



変電設備

高圧から低圧の電気に変える設備



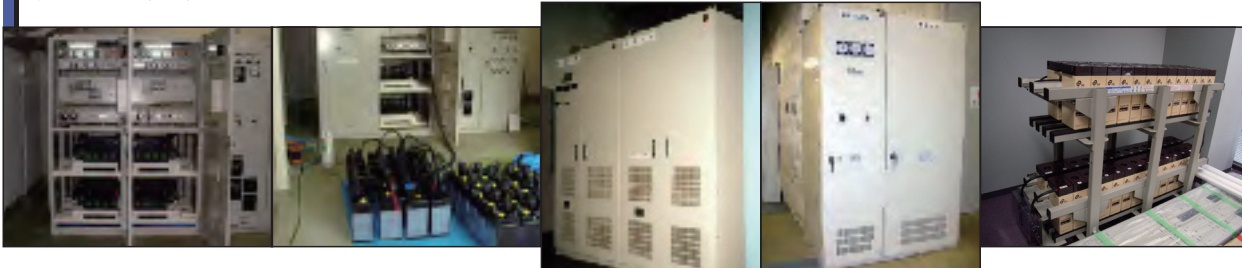
発電設備

常用、非常用等の発電設備



非常電源設備

無停電電源装置、非常電源等の蓄電池設備



幹線電源設備

電源設備から動力盤、電灯盤等に配電する設備



動力負荷設備

ポンプ、ファン等の動力電源及び配電設備



照明設備

一般施設照明
一般建築物の
照明設備



スポーツ施設照明
野球場、
サッカー場等の
スポーツ施設照明



道路施設照明
一般道路、
高速道路、
交差点等の照明



屋外施設照明
公園、歩道等の
照明設備



防爆施設照明
石油プラント等の
特殊安全構造の照明



学校施設照明
学校関係の
照明設備



トンネル施設照明
トンネル用
照明設備



太陽光発電設備 太陽光(ソーラー)による発電設備



風力発電設備 風力による発電設備



小水力発電設備 導水管に水車を取付け発電機と連絡させて発電する設備



防災監視設備 事故標示盤、火災報知設備、消火設備



防犯設備 監視カメラ、通報システム等の設備



放送設備 一般放送、緊急放送、音響設備



避雷針設備 避雷突針、棟上導体による避雷設備



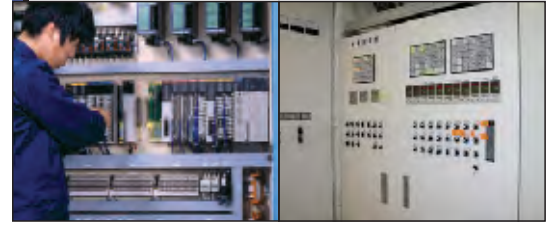
テレビ共聴設備 共同受信、アンテナ設備



プラント防爆電気設備 耐圧防爆、安全増防爆等の特殊構造電気設備



自動制御設備 工場ライン等の自動制御設備



空調設備

ヒートポンプ式
電気による
冷暖房設備



ガスヒートポンプ式
ガスによる
冷暖房設備



計装設備 流量、レベル、圧力、温度等の計測制御設備



換気設備 吸気、排気等の換気設備



メンテナンス 照明、動力他全てのメンテナンス



Elastic

柔軟で迅速な対応

いつでも必要なときに必要とされる技術とサービスを。営業専任社員をおかない泗水電機では、ご相談時から技術者が直接お客様のご要望をお聞きし、迅速で的確な対応とご提案を実践しています。そして、お客様に疑問が生じたときには、可能な限りその場で調整や設計変更をするなど、敏速にきめ細かなアフターフォローを心がけています。

Experience

豊富な実績が裏づける信用

1946年の創業以来、半世紀以上にわたってこの業界を歩み続けてきた泗水電機。大手企業や官公庁をはじめとする様々なプロジェクトに参画しながら、堅実なビジネスを展開し、地域とともに発展してきました。工事の安全性を最大限に考慮し、技術者一人ひとりが誠実に業務にあたることを通して、着実に信用を積み重ね、新たなビジネスへとつなげて今日に至っています。

Engineering

最新の技術とノウハウを駆使

防爆電気設備工事を中心としたさまざまな分野で、長年にわたって培った技術を生かすとともに、つねに業界の技術動向や最新の設備機器に関する知識を取り入れて、技術力の向上に努めていきます。また、その優れた技術ノウハウは活用の幅を広げ、石油備蓄基地の消火ラインなどのシステム開発にも取り組んでいます。

Efficiency

より効率的な設備をご提案

公共施設・工場・ビルといった施設の形態を問わず、あらゆる電気設備において、省エネといった効率的なエネルギー活用は必須の課題です。泗水電機では、最新の省エネ技術を取り入れるとともに、よりコストパフォーマンスの高い方法を考え、積極的にお客様にご提案することで、総合的なコスト節減に貢献しています。